

# 漁海況情報

第446号（平成21年8月12日発行）

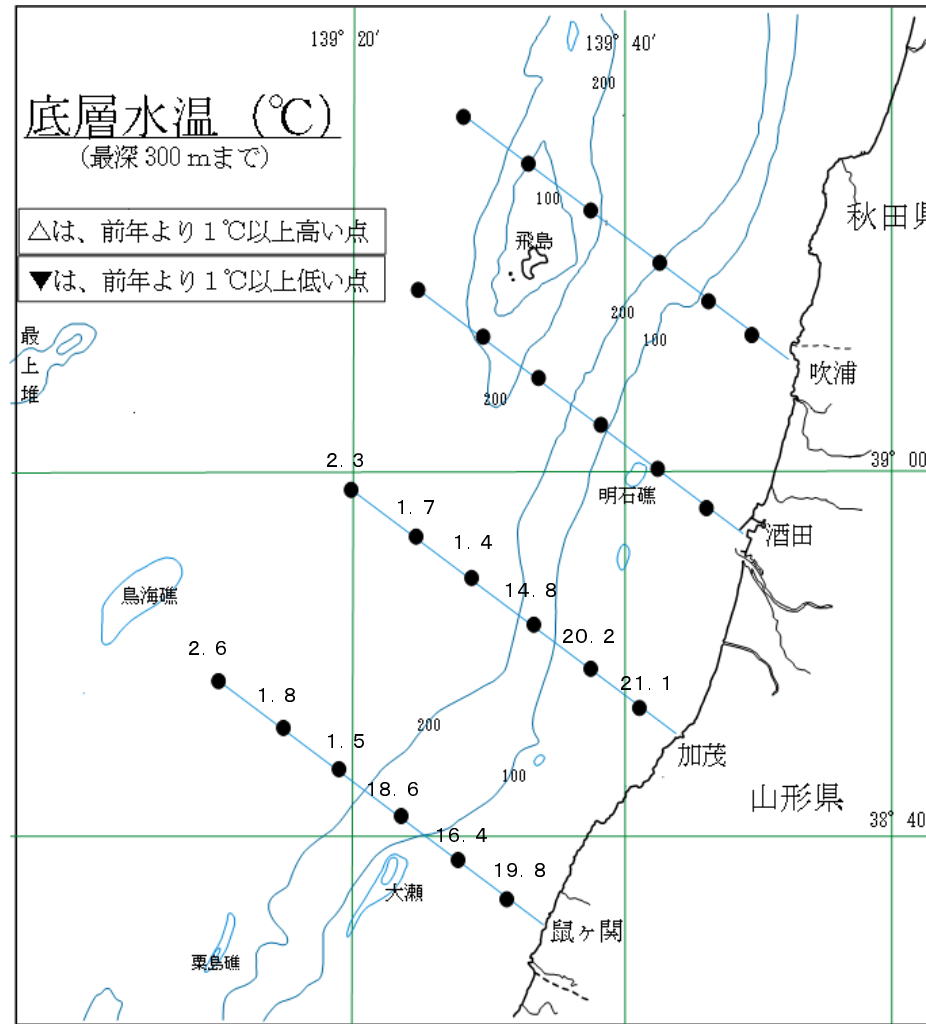
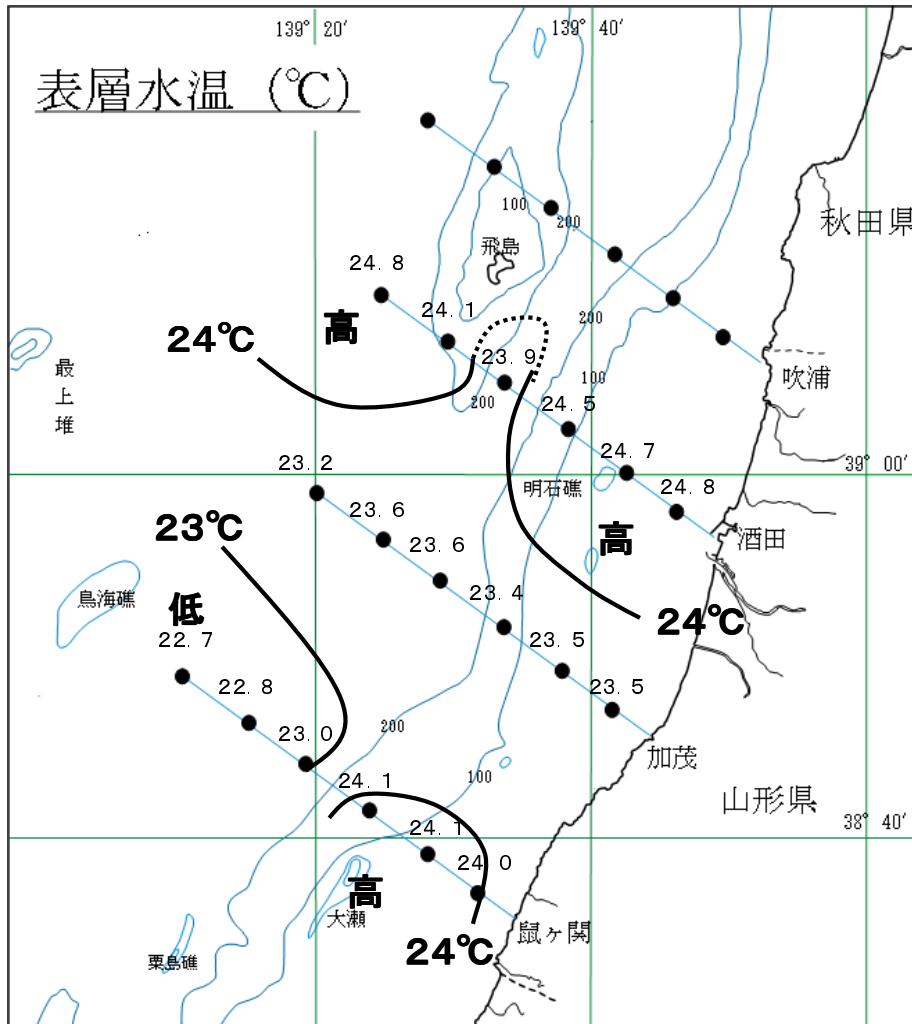
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

漁業監視調査船「月峯」と漁業調査船「最上丸」は7月29、30日に、本県沿岸の定点観測を行いました。表層はやや低め、50m層～100m層はかなり高め～やや高め、200m層と300m層は平年並みの水温になっています。

- ・表層：水温は22～24℃台で、平均水温は23.8℃でした。平年と比べ1.9℃低く「やや低め」の水温となっています。
  - ・50m層：水温は17～20℃台で、平均水温は18.4℃でした。平年と比べ1.4℃高く「かなり高め」の水温となっています。
  - ・100m層：水温は13～14℃台で、平均水温は13.8℃でした。平年と比べ1.2℃高く「やや高め」の水温となっています。
  - ・200m層：水温は5～8℃台で、平均水温は7.3℃でした。平年と比べ0.1℃高く「平年並み」の水温となっています。
  - ・300m層：水温は1～2℃台で、平均水温は1.9℃でした。平年と比べ0.1℃高く「平年並み」の水温となっています。
- ・地先水温：水産試験場、栽培漁業センターとも「平年並み」の水温になっています。

地先水温 [7月の平均値]

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	23.9	-0.6	+0.6	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬)	22.0	-0.5	±0.0	平年並み



表層はやや低め、50m層～100m層はかなり高め～やや高め、200m層と300m層は平年並みの水温です。

	表層	50m層	100m層	200m層	300m層	底層
本年	23.8	18.4	13.8	7.3	1.9	
前年差	-2.0	+2.3	+2.3	+1.4	-1.4	
平年差	-1.9	+1.4	+1.2	+0.1	+0.1	
評価	やや低い	かなり高い	やや高い	平年並み	平年並み	
(前月評価)	(平年並み)	(やや高い)	(かなり高い)	(平年並み)	(かなり高い)	

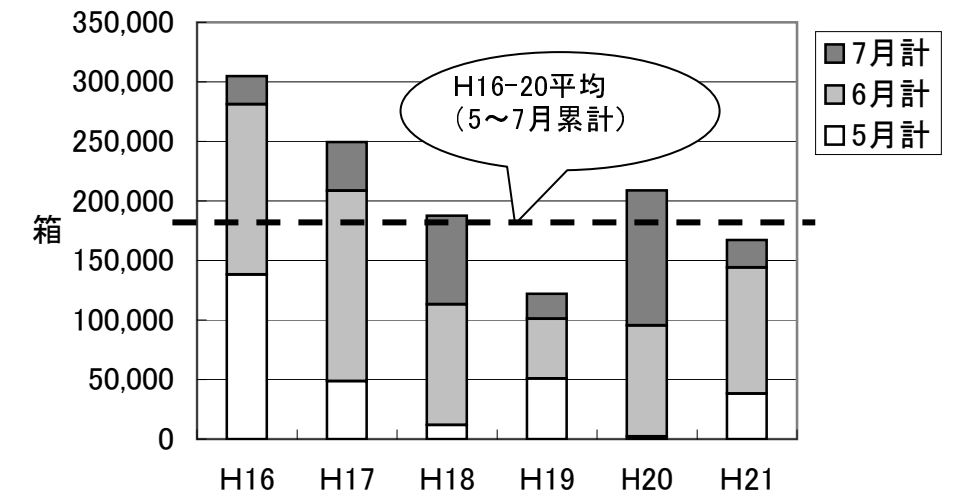
単位:℃

\*水温の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年に1回の出現確率を表しています。

## 今期のスルメイカ漁の状況

本県における今期のスルメイカ漁(いか一本釣漁業)の状況は以下のとおりです。

- ① 5月は、能登半島の東の暖水塊と北の冷水塊によりスルメイカの北上が妨げられたため、本県沿岸での漁獲はやや遅れました。
- ② 6月に入って漁は本格化してきましたが、魚体は例年に比べ小型でした。
- ③ 7月に入って男鹿半島沖の冷水塊が接岸しなかったため、漁は急激に減少し、平年の41%の漁獲になりました。
- ④ 7月末までの合計は約17万箱(=約840トン)で平年に届いていません。
- ⑤ なお、魚体が小型だった原因



山形県スルメイカ水揚げ状況

# 7月の漁況

## 概況

- ・延べ操業隻数は、4,139隻で前年比84%でした。
- ・総漁獲量は、532トンで前年比73%でした。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は94トンで、前年比85%でした。この時期の主要魚種であるイワガキは、時化による出漁隻数減の影響で前年を下回りました。
- ・さし網漁業の漁獲量は15トンで前年比71%でした。キス、ネジリ、クルマエビは前年を下回りました。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は35トンで前年比166%でした。マグロ(メジ含む)が前年を大きく上回りましたが、タイ類は前年を下回りました。
- ・その他の漁業では、船凍いか釣漁業(スルメイカ)、かご漁業(沿岸のバイ)、張網漁業(アジ類)は前年を上回りましたが、いか一本釣漁業(スルメイカ)、定置網漁業(ブリ類)、一本釣漁業(ブリ類)は下回りました。

\* 前年比は平成16~20年までの平均値と比較した値です。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	単位:kg									前年比	前年比
	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計		
延べ操業隻数	278	582	788	366	547	505	310	763	4,139	78%	84%
総漁獲量	29,232	34,013	242,192	77,533	35,965	31,128	15,697	65,790	531,549	53%	73%
前年比	60%	63%	47%	87%	40%	98%	151%	41%	53%		
前年比	73%	46%	81%	85%	53%	102%	163%	69%	73%		

## 採貝藻漁業

支所	単位:kg										前年比	前年比
	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計			
延べ操業隻数	178	269	177	156	294	265	165	353	1,857	80%	94%	
イワガキ	23,665		12,470	9,807	9,749	5,657	2,316	12,093	75,756	76%	80%	
サザエ	2	4,113	71	311	389	392	689	758	6,723	116%	93%	
モズク	218			283	1,968	2,315	1,629	246	6,662	60%	115%	
その他	158	1,248	3,029	71	240	106	221	214	5,289	81%	120%	
計	24,043	5,361	15,570	10,472	12,346	8,470	4,855	13,311	94,430	76%	85%	
前年比	64%	79%	108%	67%	62%	83%	102%	94%	76%			
前年比	74%	76%	252%	93%	74%	115%	155%	63%	85%			

## その他の漁業

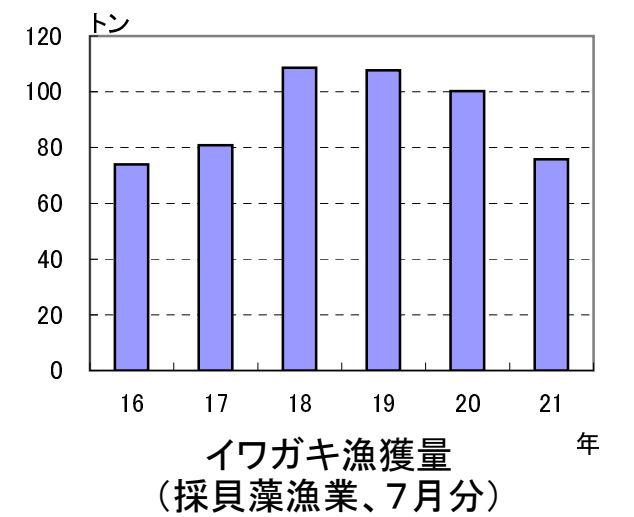
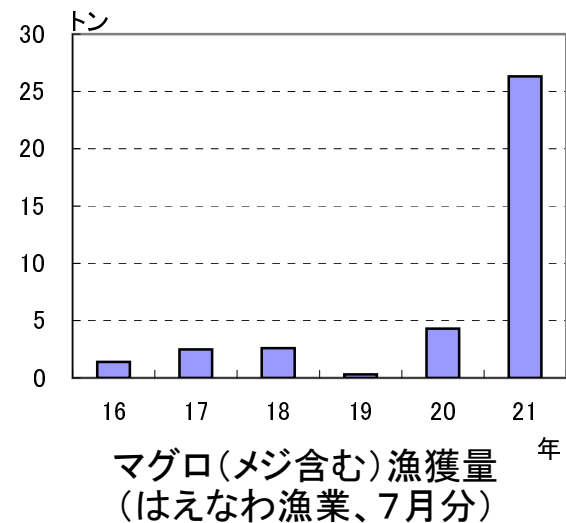
漁業種類名	単位:トン								
	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	ごち網漁業	定置網漁業	あまだいさし網漁業	一本釣漁業	かご漁業	ばいかご漁業	張網漁業
延べ操業隻数	186	4	172	90	124	226	89	26	24
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	タイ類	ブリ類	アマダイ	ブリ類	バイ	バイ類	アジ類
漁獲量	114.5	110.7	24.3	4.9	4.5	1.9	4.0	18.6	4.3
前年比	20%	165%	192%	95%	149%	101%	152%	103%	324%
前年比	41%	129%	106%	43%	103%	68%	191%	99%	216%

## さし網漁業

支所	単位:kg							計	前年比	前年比
	吹浦	酒田	加茂	由良	念珠関	その他				
延べ操業隻数	42	137	119	43	122	193	656	67%	63%	
キス	338	430	302	55	226	24	1,375	75%	32%	
ネジリ	247	1,142	293	127	194	146	2,149	61%	64%	
クルマエビ		15	103	181	7	1	307	52%	30%	
サザエ			566	200	3,159	486	4,411	72%	88%	
その他	275	1,691	475	347	137	3,931	6,856	103%	92%	
計	860	3,278	1,739	910	3,723	4,588	15,098	81%	71%	
前年比	65%	70%	113%	87%	56%	136%	81%			
前年比	55%	47%	66%	48%	68%	179%	71%			

## はえなわ漁業

支所	単位:kg							計	前年比	前年比
	飛島	酒田	豊浦	温海	念珠関	その他				
延べ操業隻数	77	64	39	128	175	30	513	75%	103%	
タイ類	168	2,029	748	152	73	781	3,951	18%	32%	
ブリ類	75	1,682	144	352	523	518	3,294	70%	94%	
マグロ(メジ含む)	2,854	1,139	513	10,056	11,338		26,328	619%	1202%	
その他	482	63	135	104	174	98	1,056	40%	37%	
計	3,579	4,913	1,540	10,664	12,108	1,825	34,629	102%	166%	
前年比	86%	49%	36%	206%	158%	68%	102%			
前年比	269%	141%	41%	234%	196%	122%	166%			



## 最上丸の調査予定(8月中旬~9月上旬)

### 底びき網漁業漁期前調査、重要魚種の加入量調査、海洋観測

- ・9月の底びき網漁業解禁に向けて、主要な漁場の状況を調査します。結果は8月25日頃に別途お知らせします。
- ・カレイ類、ヒラメ、アンコウ等、重要な魚種の資源動向を明らかにするため、稚魚や幼魚の生息状況を調査します。
- ・海洋観測を行います。



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。